

畜産経営継続支援事業の概要

農業課

1 概要

家畜の飼料については、コロナ禍の影響による海上運送の停滞や輸送費用の値上がり、円安傾向、中国における飼料需要の急激な高まり等により高騰が続き、確保も難しくなっている。加えて、世界規模での不確実性の高まりがその状況を悪化させている。

こうしたことから、畜産の規模に応じた経営継続支援補助金を交付することで、経営努力の対応範囲を超える急激な影響を緩和し、畜産農家の経営継続を支援する。

2 国などの支援

- ・配合飼料については、価格上昇の影響を緩和するための補填制度として「配合飼料価格安定制度」がある。この制度は、直前1か月の平均価格を基準としているため、飼料価格が高騰を続ける現況下では、十分に補填しきれなくなっている。特に直近の令和4年1～3月期では、値上げ分のうち制度が補填しきれず農家負担となった額が急激に増えてきている状況。
- ・粗飼料についても値上がり傾向にあるが、畜産農家への直接的な支援制度はない。

3 補助内容等

(1) 補助対象者

市内に住所を有し、家畜を飼育している者

(2) 補助金受付期間

令和4年7月1日から9月30日まで

(3) 補助金額

補助対象者が飼育する家畜の頭数等に家畜ごとに定めた補助金額を乗じた額
但し、1補助対象者の補助金上限額を1,500千円とする。

- | | |
|-----|-----------|
| ①肉牛 | 5,000円／1頭 |
| ②乳牛 | 4,000円／1頭 |
| ③豚 | 1,500円／1頭 |
| ④鶏 | 50円／1羽 |

(4) 申請方法

「飯田市畜産経営継続支援事業補助金 交付申請書兼請求書」に必要書類を添付のうえ、飯田市農業課へ申請する。

【必要書類】

- ・令和4年2月に飯田家畜保健衛生所に提出した「定期報告書」の写し

4 補助額算定根拠

令和4年1から3月期の飼料価格を参考に、値上がり分及び配合飼料価格安定制度の補填状況を勘案して算出

5 予算規模 25,105千円

- | | | |
|-----|----------------|-------------|
| ①肉牛 | 1,500頭×5,000円＝ | 7,500,000円 |
| ②乳牛 | 900頭×4,000円＝ | 3,600,000円 |
| ③豚 | 9,000頭×1,500円＝ | 13,500,000円 |
| ④鶏 | 10,100羽×50円＝ | 505,000円 |